

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】平成16年9月30日(2004.9.30)

【公開番号】特開2002-359848(P2002-359848A)

【公開日】平成14年12月13日(2002.12.13)

【出願番号】特願2001-167262(P2001-167262)

【国際特許分類第7版】

H 0 4 N 7/30

G 1 1 B 20/10

H 0 4 N 5/765

H 0 4 N 5/781

H 0 4 N 5/92

H 0 4 N 7/24

【F I】

H 0 4 N 7/133 Z

G 1 1 B 20/10 3 2 1 Z

H 0 4 N 7/13 Z

H 0 4 N 5/781 5 1 0 D

H 0 4 N 5/92 H

【手続補正書】

【提出日】平成15年9月12日(2003.9.12)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】請求項2

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項2】

MPEGに準拠して符号化された第1の符号化データ列を復号する前置復号器とその前置復号器で復号されたデータから映像ビデオ信号を生成する第1の表示回路とを含む第1の集積回路チップと、

前記第1の集積回路チップから出力された前記映像ビデオ信号をビデオデータ列に変換する映像入力回路とそのビデオデータ列を第2の符号化データ列に符号化する符号化器とを含む第2の集積回路チップと、

前記第2の集積回路チップから出力された前記第2の符号化データ列を復号する後置復号器とその復号されたデータから映像ビデオ信号を生成する第2の表示回路とを含む第3の集積回路チップと、

を一体的に搭載したことを特徴とする画像処理装置。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0017

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0017】

本発明の別の態様もまた、画像処理装置に関する。この装置は、MPEGに準拠して符号化された第1の符号化データ列を復号する前置復号器とその前置復号器で復号されたデータから映像ビデオ信号を生成する第1の表示回路とを含む第1の集積回路チップと、第1の集積回路チップから出力された映像ビデオ信号をビデオデータ列に変換する映像入力回路とそのビデオデータ列を第2の符号化データ列に符号化する符号化器とを含む第2の集

積回路チップと、第2の集積回路チップから出力された第2の符号化データ列を復号する後置復号器とその復号されたデータから映像ビデオ信号を生成する第2の表示回路とを含む第3の集積回路チップと、を一体的に搭載する。